

別紙13 用語集

項番	カテゴリ	用語	説明
1	一般的なIT用語	C&Cサーバ	C&C (Computers and Communications) サーバとは、マルウェアに感染したコンピュータ群にコマンドを送信することで、コンピュータの操作や攻撃の指示などを行う中心的なサーバを示す。これにより、同時に多数のコンピュータに攻撃を行わせるなどが可能になる。
2	一般的なIT用語	DNS	Domain Name Systemの略称。 インターネット上でのコンピュータの名前にあたるドメイン名を、住所にあたるIPアドレスと呼ばれる数字の列に変換するコンピュータのこと。
3	一般的なIT用語	IaaS (Infrastructure as a Service)	CPU, メモリ, ストレージ, ネットワーク等のハードウェア資産をサービスとして提供するクラウドサービス。
4	一般的なIT用語	IDS	Intrusion Detection System (侵入検知システム) の略称。 通信回線を監視し、ネットワークやコンピュータへの侵入を検知して管理者に通報するシステムのこと。
5	一般的なIT用語	IOC	Indicator of Compromiseの略称。 サイバー攻撃を受けた痕跡情報のこと。
6	一般的なIT用語	IPS	Intrusion Prevention System (侵入防止システム) の略称。特定のネットワーク及びコンピュータへ不正に侵入されるのを防御するシステムの総称。
7	一般的なIT用語	IPv6	IPv6とは、アドレス資源の枯渇が心配される現行のインターネットプロトコル (IP) IPv4をベースに、管理できるアドレス空間の増大、セキュリティ機能の追加、優先度に応じたデータの送信などの改良を施した次世代インターネットプロトコルを示す。
8	一般的なIT用語	ITIL	ITIL (IT Infrastructure Library) は、イギリス政府が策定した、コンピュータシステムの運用・管理業務に関する体系的なガイドライン。
9	一般的なIT用語	LAN	Local Area Networkの略称。 同一建物内において情報処理機器等を有線又は無線で接続することにより情報等を共有又は交換することを可能とする通信回線及び通信機器等の総体。
10	一般的なIT用語	MACアドレス	MACアドレスとは、各Ethernetカードに固有のID番号を示す。全世界のEthernetカードには1枚1枚固有の番号が割り当てられており、これをもとにカード間のデータの送受信が行われる。
11	一般的なIT用語	PMBOK	PMBOK (Project Management Body of Knowledge) は、アメリカの非営利団体PMI (Project Management Institute) が策定したプロジェクトマネジメントの知識体系。プロジェクトマネジメントの遂行に必要な基本的な知識を汎用的な形で体系立てて整理したもの。
12	一般的なIT用語	SLA	サービスレベル合意書 (service level agreement) の略称。 サービスを提供する側とその利用者の間に結ばれるサービスのレベル (定義、範囲、内容、達成目標等) に関する合意書のこと。
13	一般的なIT用語	SLCP-JCF2013	ソフトウェアを中心としたシステムの開発及び取引のための共通フレーム体系 (2013年版)。
14	一般的なIT用語	WAN回線	Wide Area Networkの略称。 NTTなどの電気通信事業者(キャリア)が提供するWANサービス(アナログ専用線、デジタル専用線、ISDN、広域イーサネット、IP-VPN、インターネットVPN等)を利用して、地理的に離れた拠点のLANを相互に接続するネットワークサービス。
15	一般的なIT用語	アクセス回線	アクセス回線とは、広域の通信回線網を構成する回線のうち、通信事業者の拠点施設と加入者宅・施設を結ぶ回線のこと。
16	一般的なIT用語	インターネットVPN	インターネットVPNとは、インターネットを経由して構築される仮想的なプライベートネットワークのことを示す。インターネットVPNを経由することにより、機密を保持したまま遠隔地のネットワーク同士をLANで接続しているのと同じように運用することができる。
17	一般的なIT用語	運用・保守サービス	運用サービスと保守サービスを合わせた名称
18	一般的なIT用語	運用サービス	サービス提供における、十分な運用体制、運用手順を確立及びサービス品質の維持、改善を行うこと。
19	一般的なIT用語	オートスケール	オートスケールとは、クラウドサービスにおいて、サーバ負荷をモニタリングし、サーバ負荷に応じて自動的にクラウドサーバ台数やメモリ等を増減させ、常に必要最小限のサーバ数でシステムを稼働させることができる機能を指す。 システムにアクセスが集中したときはサーバを自動で増やし、突発的な大量アクセスにも耐えられる一方で、アクセスが少ないときはサーバを減らすことで、無駄なコストがかからないというメリットがある。

別紙13 用語集

項番	カテゴリ	用語	説明
20	一般的なIT用語	回線種別	インターネット回線の種類を指す。 固定回線、モバイル回線の大きく2つに分類され、さらに下記のように細分化される。 ①固定回線 ・光(FTTH, Fiber To The Home) ・CATVインターネット ・DSL(アナログ/デジタル電話回線) ②モバイル回線 ・3G ・LTE(4G) ・WiMAX
21	一般的なIT用語	機器	情報システムの構成要素(サーバ装置、端末、通信回線装置、複合機、特定用途機器等、ソフトウェア等)の総称をいう。
22	一般的なIT用語	キャリアビル	キャリアビルとは「加入者線収容局(最寄り局)」を収容するスイッチ、ルータを設置している局舎(センタ)をさす。
23	一般的なIT用語	局舎ビル	局舎ビルとは加入者線収容局(最寄り局)をさす。
24	一般的なIT用語	クラウド	クラウドサービスに基づきクラウドサービスプロバイダから提供される物理的又は仮想的な全てのリソース。
25	一般的なIT用語	クラウドサービス	事業者によって定義されたインタフェースを用いた、拡張性、柔軟性を持つ共有可能な物理的又は仮想的なリソースにネットワーク経由でアクセスするモデルを通じて提供され、利用者によって自由にリソースの設定・管理が可能なサービスであって、情報セキュリティに関する十分な条件設定の余地があるもの。
26	一般的なIT用語	広域回線サービス	広域イーサネットを指す。WANサービスの1つ。 地理的に離れたLAN間などをEthernetインタフェースで接続するネットワークサービス。
27	一般的なIT用語	サービスデスク	サービスデスクとは、システムの利用者からの問合せ等の一次受付窓口を指す。 問合せ等の解決に向けた活動及び情報提供等を行う。
28	一般的なIT用語	サイバー攻撃	サイバー攻撃とは、コンピュータシステムやインターネットなどを利用して、標的のコンピュータやネットワークに不正に侵入してデータの詐取や破壊、改ざんなどを行い、標的のシステムを機能不全に陥らせること。特定の組織や集団、個人を狙ったものと、不特定多数を無差別に攻撃するものがある。
29	一般的なIT用語	シャドーIT	従業員または部門が業務に利用しているデバイスやクラウドサービスなどのIT技術のうち、企業・組織側が把握・許可していない外部サービスをいう。 業務利用に対し、統制が効いていないため、情報漏えいやマルウェア流入などのセキュリティインシデント発生につながるリスクが非常に高い。 シャドーITで多い事例として、個人向けオンラインストレージサービス(Google Drive、Evernote、SkyDrive、Dropbox等)が挙げられる。
30	一般的なIT用語	情報セキュリティインシデント	JIS Q 27000:2014における情報セキュリティインシデントをいい、情報管理やシステム運用に関して脅威となる事象の発生や事案のことを指す。 これらの事案には、サービス拒否攻撃(DoS攻撃)、電磁的記録媒体・書面の紛失・盗難等による情報漏えい、ホームページ改ざん、ウイルス・マルウェア感染、不正アクセス、メール誤送信等が含まれる。
31	一般的なIT用語	シンクライアント	シンクライアントとは、企業の情報システムにおいて、社員が使うコンピュータ(クライアント)に最低限の機能しか持たせず、サーバ側でアプリケーションソフトやファイルなどの資源を管理するシステム全般を示す。
32	一般的なIT用語	スター型(ネットワーク構成)	スター型(ネットワーク構成)とは、ネットワークの接続形態の一つ。中心となる通信機器を介して端末を相互に接続する方式。
33	一般的なIT用語	中継区間回線	中継区間回線とは、広域の通信回線網を構成する回線のうち、局舎ビルとキャリアビル間を結ぶ回線のこと。
34	一般的なIT用語	バックボーン回線	バックボーン回線とは、広域の通信回線網を構成する回線のうち、キャリアビル間や拠点間、事業者間、国家間などを結ぶ大容量の基幹回線のこと。
35	一般的なIT用語	ふるまい検知(HTTP)	HTTP通信に対し、標的型攻撃が疑われる通信の内容を精査し、パターンマッチングにより検知する仕組み。
36	一般的なIT用語	ふるまい検知(HTTPS)	HTTPS通信に対し、標的型攻撃が疑われる通信の内容を精査し、パターンマッチングにより検知する仕組み。
37	一般的なIT用語	ふるまい検知(メール)	メール通信に対し、標的型攻撃が疑われる通信の内容を精査し、パターンマッチングにより検知する仕組み。

別紙13 用語集

項番	カテゴリ	用語	説明
38	一般的なIT用語	保守サービス	サービス提供における、十分な保守体制、保守手順の確立及びサービス品質の維持、改善を行うこと。
39	一般的なIT用語	不正アクセス	以下に示す行為を指す。 ・権限のない者が情報の閲覧、削除、改ざん又は追加を行うこと ・権限のない者が情報処理機器等を操作すること・情報処理機器等又は通信回線の機能の低下を目的として故意に処理能力を上回る負荷を加えること ・不正プログラムを故意に送信すること
40	業務	開庁日	「行政機関の休日に関する法律」（昭和63年12月13日法律第91号）第1条第1項に規定される行政機関の休日以外の日。
41	業務	デジタル・ガバメント推進標準ガイドライン	サービス・業務改革並びにこれらに伴う政府情報システムの整備及び管理に関して、その手続・手順に関する基本的な方針及び事項並びに政府内の各組織の役割等を定める体系的な政府の共通ルール（2019年（平成31年）2月25日 各府省情報化統括責任者（CIO）連絡会議決定）をさす。
42	業務	平日	「行政機関の休日に関する法律」（昭和63年12月13日法律第91号）第1条第1項に規定される行政機関の休日以外の日。
43	業務	閉庁日	「行政機関の休日に関する法律」（昭和63年12月13日法律第91号）第1条第1項に規定される行政機関の休日。
44	人・組織	GSOC	Government Security Operation Coordination teamの略（ジーソック）。政府機関情報セキュリティ横断監視・即応調整チーム。政府機関等に設置したセンサーを通じた政府横断的な監視、攻撃等の分析・解析、各政府機関への助言、各政府機関の相互連携促進及び情報共有を行うためのGSOCシステムを運用する体制のこと。内閣官房内閣サイバーセキュリティセンターにおいて、2008年4月から運用開始。 近年のサイバー攻撃の複雑・巧妙化を踏まえ、2017年4月に運用開始した第3期GSOCでは、検知・解析機能の強化、センサーの増強等を図っている。また、2017年4月からは、独立行政法人等に対する監視体制（第二GSOC）の運用を開始し、従前からの政府機関に対する監視体制（第一GSOC）と連携を図り、監視体制を強化している。
45	人・組織	NISC	National center of Incident readiness and Strategy for Cybersecurityの略称。 2014年11月、サイバーセキュリティ基本法に基づき、2015年1月、内閣に「サイバーセキュリティ戦略本部」が設置され、同時に、内閣官房に「内閣サイバーセキュリティセンター」を設置。
46	人・組織	PJMO(担当職員)	Project Management Officeの略。 厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、政策評価担当）付情報システム管理室情報化基盤企画係等の職員で、統合ネットワーク事務局を指す。 統合ネットワークに関する企画、実施（設計・構築及び運用・保守に係る意思決定及び最終承認、予算及び調達含む）及び評価に関する事務を行う。
47	人・組織	PMO(厚生労働省全体管理組織)	Portfolio Management Officeの略。 厚生労働省内のIT施策に関する全体管理の機能を担う組織で、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、政策評価担当）付情報化担当参事官室を指す。 厚生労働省における業務・情報システムの統括・管理を行う。 また、PJMO(担当職員)の要請に基づき、設計・構築及び運用・保守に係る計画、成果物に対するレビューを行う。
48	人・組織	クラウドサービスプロバイダ	クラウドサービス事業者のうち、クラウドサービスを提供する事業者。
49	人・組織	クラウドサービス事業者	クラウドサービスを提供する事業者又はクラウドサービスを用いて政府機関の情報システムを開発・運用する事業者。
50	人・組織	現行工程管理支援事業者	「厚生労働省統合ネットワーク運用等の支援一式」（平成31年2月13日公告）の受注者。 担当職員が現行統合ネットワークの運用・保守に係る意思決定をするにあたり、支援を行う。
51	人・組織	サイバーセキュリティ担当参事官室	厚生労働省内の情報セキュリティ対策を担当する厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、政策評価担当）付サイバーセキュリティ担当参事官室。 厚生労働省におけるサイバーセキュリティ対策の総括を行う。また、PJMO(担当職員)の要請に基づき、設計・構築に係る成果物・計画及び運用・保守に対するレビューを行う。

別紙13 用語集

項番	カテゴリ	用語	説明
52	人・組織	次期工程管理支援事業者	「厚生労働省統合ネットワーク更改に係る調達支援及び工程管理支援等一式」(平成31年3月12日公告)の受注者。 次期統合ネットワークの調達仕様書案の作成を行う。 また、担当職員が次期統合ネットワークの設計・構築及び運用・保守に係る意思決定をするにあたり、支援を行う。
53	人・組織	センタ的拠点	本省(中央合同庁舎第5号館)、厚生労働省LANシステムデータセンタ(メイン・バックアップ)、厚生労働省ハローワークシステムデータセンタ(メイン(上石神井庁舎新電算棟)、バックアップ)、日本年金機構の本部(高井戸・三鷹・関西)の8拠点。
54	人・組織	本調達関係者	統合ネットワーク運営主体に、サイバーセキュリティ担当参事官室、PMO、個別システム管理責任者、連携システム管理責任者及び個別システムの運用・保守事業者を加えたものを指す。
55	人・組織	利用拠点責任者	拠点ごとに設置され、統合ネットワークの利用に関して、統合ネットワーク運営主体との連絡・調整を行う責任者。
56	人・組織	連携システム	次期統合ネットワークに接続する外部ネットワーク。
57	人・組織	連携システム管理責任者	次期統合ネットワークに接続する外部ネットワークの管理責任者。 次期統合ネットワークの利用に関し、統合ネットワーク運営主体及び受注者と、設計・構築時には仕様・移行に関する調整、運用・保守時には各種調整を行う。
58	人・組織	拠点	利用拠点とセンタ的拠点の両方を指す。
59	人・組織	現行統合ネットワーク設計・構築等事業者(現行受注者)	現行統合ネットワーク設計・構築事業者および現行統合ネットワーク運用・保守事業者を兼務する者。 次期統合ネットワーク設計・構築等事業者に対し、現行統合ネットワーク運用・保守に関する引継、情報提供等を行う。
60	人・組織	個別システム(接続個別システム)	厚生労働省統合ネットワークと接続し、広域回線として統合ネットワークを利用している情報システム(他府省等が構築した情報システムを含む)。「接続個別システム」ともいう。
61	人・組織	個別システム管理責任者(接続個別システム管理者)	次期統合ネットワークに接続する個別システムの管理責任者。 厚生労働省統合ネットワーク運用管理細則第41条における「接続個別システム管理者」に該当する。 次期統合ネットワークの利用に関し、統合ネットワーク運営主体及び受注者と、設計・構築時には仕様・移行に関する調整、運用・保守時には各種調整を行う。
62	人・組織	個別システムの運用・保守事業者	個別システム内の機器等の運用・保守作業を行う運用・保守事業者を指す。
63	人・組織	次期統合ネットワーク設計・構築等事業者(受注者)	次期統合ネットワークの設計・構築事業者および次期統合ネットワークの運用・保守事業者を兼務する者。 すなわち、本調達の受注者を指す。 次期統合ネットワークの設計・構築業務及び運用・保守業務を実施する。
64	人・組織	統合ネットワークに係る意思決定及び最終承認者	担当職員、現行工程管理支援事業者、次期工程管理支援事業者から構成される組織を指す。
65	人・組織	統合ネットワーク運営主体	次期統合ネットワークに係る意思決定及び最終承認者、次期統合ネットワーク設計・構築等事業者を指す。
66	人・組織	統合ネットワーク運用主体	次期統合ネットワークの運用における意思決定及び最終承認を行う担当職員及び運用作業における実務の統括・管理を行う次期統合ネットワーク設計・構築等事業者を指す。
67	人・組織	利用者	利用拠点及びセンタ的拠点の職員及び担当職員の承認を受けた者。
68	人・組織	利用拠点	統合ネットワークに接続する当省の組織(本省、外局、地方支分部局、署、所、施設等機関等)の庁舎及び日本年金機構の組織(本部、事務センタ、事務所等)の建築物。
69	厚生労働省 固有/関連システムの名称	NACCS	輸出入・港湾関連情報処理システム(Nippon Automated Cargo and Port Consolidated System)の略称。 入出港する船舶・航空機及び輸出入される貨物について、税関その他の関係行政機関に対する手続及び関連する民間業務をオンラインで処理するシステムで、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社(NACCSセンター、2008年10月に独立行政法人通関情報処理センターが民営化して発足)により管理・運営されている。 取り扱う業務範囲は、船舶・航空機の入出港および積荷に関する手続、関税手続、食品衛生手続、動植物検疫手続、入国管理手続等である。

別紙13 用語集

項番	カテゴリ	用語	説明
70	厚生労働省 固有/関連システムの名称	ODB	政府情報システム管理データベース (Official information system total management Database) の略称。 政府における情報システムに関する情報を一元的に管理するため、総務省において整備及び管理し、各府省の用に供するデータベース。
71	厚生労働省 固有/関連システムの名称	運用センタ#1	統合ネットワークを構成する機器の監視及び稼動状況の情報収集等を行う機能を有する拠点。
72	厚生労働省 固有/関連システムの名称	運用センタ#2	運用センタ#1が被災した際のバックアップセンタ。運用センタ#1と同様の機能等を提供する拠点。
73	厚生労働省 固有/関連システムの名称	外部接続環境	中央センタ内に構築する外部ネットワークと接続するための環境。 外部接続環境では、インターネット閲覧機能、電子メールの中継機能、DNS機能、テレワーク機能、外部ネットワーク接続機能、運用保守リモート機能を提供する。
74	厚生労働省 固有/関連システムの名称	現行統合ネットワーク	第3期統合ネットワーク (契約期間：平成28年4月1日～令和3年3月31日予定) を指す。 「平成28年度以降における厚生労働省統合ネットワーク回線・機器に係る供給 (設計・構築、テスト、移行、運用等) 業務一式」、「厚生労働省統合ネットワーク追加情報セキュリティ対策機能に関する運用業務等一式」、「平成28年度以降における厚生労働省統合ネットワーク回線・機器に係る供給 (設計・構築、テスト、移行、運用等) 業務一式 (延長分)」、「厚生労働省統合ネットワーク追加情報セキュリティ対策機能に関する運用業務等一式 (延長分)」及び追加調達により、令和3年3月31日までの運用を予定している統合ネットワーク。
75	厚生労働省 固有/関連システムの名称	次期統合ネットワーク	第4期統合ネットワークを指す。 本調達に基づき、第3期統合ネットワーク更改後の令和3年4月1日から令和7年3月31日までの運用期間を予定する。正式名称を「第4期厚生労働省統合ネットワーク」という。
76	厚生労働省 固有/関連システムの名称	ネットワーク1系 ネットワーク2系	統合ネットワークのWAN回線を構成する冗長化された2系統のネットワーク。
77	厚生労働省 固有/関連システムの名称	ポータルサイト	拠点責任者及び個別システム管理責任者に対し、統合ネットワークの運用状況、保守予定、各種申請書、マニュアル及びFAQ等の情報提供を行うサイト。
78	厚生労働省 固有/関連システムの名称	料金	受益者負担の観点から各拠点によるサービスメニューの利用有無に応じて算出される金額。次期統合ネットワークでは、受益者負担の観点から契約金額を各拠点にて按分することとしている。
79	厚生労働省 固有/関連システムの名称	外部ネットワーク	政府共通ネットワーク、総合行政ネットワーク (以下、「LGWAN」という。)、政府共通プラットフォームへ移行した個別システムの運用・保守事業者のリモートアクセス用ネットワーク及び医療保険者等向け中間サーバとの接続用ネットワークを含む外部のネットワーク。
80	厚生労働省 固有/関連システムの名称	監視システム	次期統合ネットワーク内の監視システム。
81	厚生労働省 固有/関連システムの名称	共通サービス	個別システムに依存せず、統合ネットワークの全利用者が利用可能なサービス (インターネット閲覧機能、電子メールの中継機能、DNS機能、NTP機能等)。
82	厚生労働省 固有/関連システムの名称	厚生労働省LAN システム	省内外との迅速な情報連携等の基盤となるシステムで、政策統括官 (統計・情報政策、政策評価担当) が整備するものを指す。 厚生労働省が所管する事務の効率化を図るため、「厚生労働行政情報化推進計画」に基づき、各種事務処理の効率的、効果的な遂行を目的に省内パソコン一人1台体制の整備、電子メール・電子掲示板等のグループウェアの構築を行っている。
83	厚生労働省 固有/関連システムの名称	厚生労働省LANシステム等	厚生労働省LANシステム、厚生労働省情報提供システム及び厚生労働省電子申請・届出等省内処理システム
84	厚生労働省 固有/関連システムの名称	厚生労働省情報提供システム	インターネットを利用して国民等に対し情報提供又は情報交換を行うためのソフトウェア及び情報処理機器等の総体のうち、政策統括官 (統計・情報政策、政策評価担当) が整備するものをいう。
85	厚生労働省 固有/関連システムの名称	厚生労働省電子申請・届出等省内処理システム	インターネットを利用して行われる申請・届出等に関する受付、審査及び通知を行うためのソフトウェア並びに情報処理機器等の総体のうち、政策統括官 (統計・情報政策、政策評価担当) が整備するものをいう。
86	厚生労働省 固有/関連システムの名称	個別ネットワーク	本省と地方支分部局等を接続するために各個別システムで敷設されたネットワーク
87	厚生労働省 固有/関連システムの名称	次々期統合ネットワーク	第5期統合ネットワークを指す。 第4期統合ネットワーク更改後の令和7年4月1日から令和11年3月31日までの運用期間を予定する。正式名称を「第5期厚生労働省統合ネットワーク」という。
88	厚生労働省 固有/関連システムの名称	政府共通ネットワーク	各府省のLAN 等を相互に接続する政府内専用ネットワーク。

別紙13 用語集

項番	カテゴリ	用語	説明
89	厚生労働省 固有/関連システムの名称	政府共通プラットフォーム	新たな情報通信技術戦略（平成 22 年 5 月 11 日 IT 戦略本部決定）」に基づき、クラウドコンピューティング技術等の最新の技術を活用し、各府省別々に整備・運用している政府情報システムの統合・集約化や共通機能の一元的提供等を行う政府情報システムの基盤。 なお、政府共通プラットフォームの整備（設計・構築、機器・基盤ソフトウェアの提供・保守、施設・設備の提供）及び移行支援、運用については、総務省（各作業請負事業者を含む。）が担当、実施する。
90	厚生労働省 固有/関連システムの名称	総合行政ネットワーク (LGWAN)	総合行政ネットワーク (Local Government Wide Area Network) の略称。地方自治体間のコミュニケーションの円滑化や情報共有、行政事務の効率化を図るために地方自治体のコンピュータネットワークを相互接続した広域ネットワーク。府省間ネットワークである政府共通ネットワークとの相互接続により、国の機関との情報交換を行う。
91	厚生労働省 固有/関連システムの名称	中央センタ#1	外部ネットワーク接続機能、インターネット閲覧機能、インターネットVPN機能を含む外部接続環境の提供と統合ネットワーク全体のルーティング機能、帯域予約機能、DNS機能及びNTP機能等を提供する拠点。
92	厚生労働省 固有/関連システムの名称	中央センタ#2	中央センタ#1が被災した際のバックアップセンタ。一部機能を除き、中央センタ#1と同様の機能等を提供する拠点。
93	厚生労働省 固有/関連システムの名称	統合ネットワーク	本省（中央合同庁舎第5号館）や地方支分部局等の複数の個別ネットワークを接続する本省共通のネットワーク基盤。 「厚生労働省ネットワーク（共通システム）最適化計画」（2005年（平成17年）5月27日厚生労働省行政情報化推進会議決定）に基づき、本省、地方支分部局、検疫所等の各組織において、個別の業務ごとに構築されてきた専用通信回線の集約・統合及び運用管理の一元化を図るため、平成20年4月から運用を開始した。利用拠点、接続外部ネットワーク等及びインターネットを接続する広域通信回線、ソフトウェア並びに情報処理機器等の総体のうち、政策統括官（統計・情報政策、政策評価担当）が整備するものをいう。